

## 【文学部 学部間協定留学】 留学報告書

記入日	2025年1月4日
所属	フランス文学(学科/専攻)
留学(渡航)した時の学年	1年生
帰国年月日	2024 年12月 31 日
明治大学卒業予定年月	2027 年3月
留学先大学について	
留学先国	フランス
留学先大学	ボルドー・モンテーニュ大学(日本語名) Université Bordeaux Montaigne(現地言語名)
現地使用言語/授業使用言語	フランス語 / フランス語
留学期間	2024 年1月～2024 年 12 月
留学先大学で在籍した学年	1年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語):言語学 (現地言語での名称):Science du langage  <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input checked="" type="checkbox"/> その他:Approches critiques du langage
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 記入例:1 学期/4 月上旬～7 月下旬、 2 学期/9 月中旬～2 月上旬	1 学期:1 月下旬～5 月中旬      2 学期:9 月中旬～12月中旬 3 学期:                          ～      4 学期:                          ～

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (€)	日本円	備考
授業料	700	114,848 円	交換留学のため授業料はなし、しかし夏期講習代 510€(83268 円)と夜間授業代 190€(31580 円)はあり。
宿舍費	3,000	510,000 円	250€×12 か月分
食費	1,920	326,400 円	
図書費		円	
学用品費	50	8,500 円	
携帯・インターネット費	240	40,800 円	
現地交通費	244	41,480 円	年間トラムパス( <input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	880	149,600 円	
被服費	250	42,500 円	
医療費	17	2,890 円	薬代
保険費		123,400 円	形態:
渡航旅費		253,740 円	往路:106610 円、復路:147130 円
ビザ申請費		15,600 円	
雑費		300,000 円	
その他		円	
その他		円	
合計	約 7,300€	約 2,000,000 円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地: 日本(成田空港) 目的地: ボルドー 経由地: 中国(上海)、パリ	
復路 出発地: ボルドー 目的地: 日本(羽田空港) 経由地: トルコ(イスタンブール)	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金:  ② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: 中国東方航空、エールフランス 料金: 106610 復路 航空会社: ターキッシュエアラインズ 料金: 147130 ∴ 合計: 253740 円	
航空券購入方法	
<input checked="" type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: エアトリ) <input type="checkbox"/> インターネット(サイト名: ) <input type="checkbox"/> その他( )	

滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舍など)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:Crous)	<input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2)部屋の形態	
<input checked="" type="checkbox"/> 個室	<input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 )
3)共有部分	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
4)住居を探した方法:	
ボルドー・モンテニュ大学側が提携している寮	
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
寮に滞在する際は、身の回りの安全に常に気を配る必要があります。実際、私の寮の共有キッチンでは、しばしば不審者を目撃しました。鍵の閉め忘れに注意し、大金は持ち歩かないようにし、人目のつかない場所に保管しておきましょう。また、夏場は特に虫が出るので虫対策のためのグッズを日本から持参するのがよいでしょう。そうすれば虫対策の効果は上がります。寮近くには、クラウスカフェやタバックスストアがあるほか、レストランもあり食に困ることはないです。大学から徒歩で5分圏内のため、交通の便が良かったです。夏場は暑いので扇風機の購入と窓の通風が必要です。エアコンはありません。一方、冬は寒いがヒーターがあるので心配ありません。寮の壁が薄いため隣の人の声がよく聞こえましたが特別大きな騒音に悩まされることはなかったです。寮のある Village には、年中管理人さんがいて、事務室も空いていて、何かあると管理人さんがすぐ駆けつけてくれるのが心強いです。寮周辺は緑豊かで心地よかったですと感じます。最後に、ボルドーの気候は変わることが多いため常に傘を持参することを勧めます。	
現地情報	
1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: )	
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: )	
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?	
在仏日本国大使館からのメールを日々チェックしていたので、テロやストライキの被害に巻き込まれることはありませんでした。また、毎日フランスのニュースを見て、フランスや世界の出来事に目を向けました。外出時は、ファスナー付きのショルダーバッグの中に貴重品を入れ、防犯ブザーを身につけることで盗難から身を守りました。歩きスマホも極力しないようにし、市街地で立ち止まる際は壁を背にするよう心がけました。ホームレスの人に話しかけられても無視することが重要です。幸い盗難に遭うことはなく、犯罪に巻き込まれることもなかったです。	
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使えない時はカフェに行った。)	
寮のインターネット接続は安定していた。しかし大学構内の図書館や大学の教室でパソコンを使う際に WIFI が上手くつながらないことが多々あった。	
5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)	
現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。その際、日本の銀行カードに入っているお金を現地の銀行口座へ移行もした。また、クレジットカードも併用していた。	
6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。	
虫の予防グッズ、コンタクトレンズ、コンセントプラグ、海外兼用のドライヤー	

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
単位		<input checked="" type="checkbox"/> 20 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input checked="" type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Introduction aux aspects sonores du langage		音声学
科目設置学部・研究科	Science du langage	
履修期間	2024 年 9 月から 2024 年 12 月まで	
単位数		
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	CM(講義形式), TD(チュートリアル)(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に 60 分が2回	
担当教授	Labrune Laurence	
授業内容	言語学の定義、音声学と音韻論の違い、南仏とパリ発音方法の比較をする。	
試験・課題など	論文の解説、毎週授業内のクイズと自宅受験のクイズ、中間試験と期末試験。	
感想を自由記入	毎回の復習時間に、自分で授業中に録音した先生の音声を自宅で聞き直し、YouTube の解説動画を探して見たり、友達同士で教え合いながら理解に努めるのが楽しかった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Diversité des langues		言語の多様性
科目設置学部・研究科	Science du langage	
履修期間	2024 年9月から 2024 年12月まで	
単位数		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	CM, TD(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に 60 分が 2 回	
担当教授	Marie Caroline	
授業内容	言語の定義や世界で話されている多くの言語への理解を深める。	
試験・課題など	レポート、期末試験	
感想を自由記入	TD の授業で行われるグループワークのために、事前にアップされた論文を読み込み、各自 TD の前に Synthèse(シンテーゼ)を作成してくることは、骨が折れる作業ではあったがフランス人に交じって発表できたことが嬉しかった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Introduction à l'analyse linguistique		言語の分析学	
科目設置学部・研究科	Science du langage		
履修期間	2024年9月から 2024 年 12 月まで		
単位数			
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	CM, TD(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 60 分が 2 回		
担当教授	Boyé Gilles		
授業内容	CM では、フランス語の文の構造の特徴や性質を理解する。事前にアップされたスライドを確認しながら先生の講義を聞く。TD では毎週、未知の言語(複数言語)を規則に従って読み解き、フランス語に訳すまたはフランス語からその言語に訳す作業をグループ/個人で行う。		
試験・課題など	授業内のクイズ、自宅受験のクイズと試験		
感想を自由記入	知らない言語をある法則に従ってフランス語に訳す過程で、その法則をちゃんと理解できていないと訳せないものだったので復習に時間を要したが、解き終わった後は達成感があった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Approches critique du langage		言語に対する批判的なアプローチ	
科目設置学部・研究科	Culture humaniste et scientifique		
履修期間	2024 年 9 月から 12 月まで		
単位数			
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式      (チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 120 分が 1 回		
担当教授	Varin d ainvelle Claire		
授業内容	フランス語の語源を持つ言語への理解		
試験・課題など	語源に関するレポート、期末試験		
感想を自由記入	哲学的な文章やラテン語で書かれた文章を読み、理解するのが難しかったが、フランス人の友達に分からない箇所を質問し、助けを借りつつ理解を深めることができて良かった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Cours du soir Anglais A2		夜間授業 英語 A2	
科目設置学部・研究科	Cours du soir		
履修期間	2024 年9月から12月まで		
単位数			
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式だが先生、生徒間の会話を含む(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に120分が1回		
担当教授	Newcombe Darrach		
授業内容	英語の基礎的な文法、語彙の綴り、イギリスとアメリカの時間表記の違いについて学ぶ		
試験・課題など	中間試験2回と期末試験		
感想を自由記入	留学生は受講しておらず、フランス人の生徒たちに交じって英語の授業を受けるという経験が新鮮だった。		

## 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> その他: 明治大学3年生として明治大学の授業を受講する。
2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。  
 (例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1 月 ~ 3 月	
	4 月 ~ 7 月	語学試験の勉強
	8 月 ~ 9 月	選考、出願
	10 月 ~ 12 月	ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保
留学開始年	1 月 ~ 3 月	中間試験
	4 月 ~ 7 月	期末試験、DELF B2 取得、夏期講習
	8 月 ~ 9 月	大学入学
	10 月 ~ 12 月	中間試験、期末試験
留学/帰国年	1 月 ~ 3 月	自習
	4 月 ~ 7 月	明治大学3年生
	8 月 ~ 9 月	
	10 月 ~ 12 月	

## 留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留學生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

私がボルドー・モンテーニュ大学を留学先を選んだ理由は、前期に語学学校に通い、後期に大学の授業を受講するという環境を確立することができる大学だったことと、近年パリでテロ事件や犯罪が多発していることを懸念して、自然に囲まれつつも歴史があるボルドーという街に興味があったからです。私は留學生活では物怖じすることなく、積極的に多国間の生徒と関わることを心がけたため現地の生活に馴染むまでにそう時間はかかりませんでした。そうしたことで、様々な国籍の友達をつくり、世界の視野を広げることができました。また、私は1年間フランスに滞在する上で、そうした友人の存在が心の支えにもなりました。

これから留学先を選んでいく方へ

留学先で自分が何を達成し、何を学びたいのかという目標を明確にして留学先を選ぶことが重要だと思います。私にとって今回の留学の目標は、語学力の向上とフランス人学生が学ぶ授業と一緒に受講し、フランス人の感性や考えを享受することだったので、この目標を達成できたらう大学を選びました。1年間の留学は長く思えて、授業が始まると時間が過ぎるのはあっという間です。私は今回の留学を通して、月日に流されず、自分が留学中に達成したい目標を完遂するために日々、日記をつけることと計画を立て、それを実行することの重要性を学びました。留学中は自分の思い通りに上手いかないこともあるとは思いますが留学後に悔いが残らないよう頑張ってください。